

対日理解促進交流プログラム JENESYS2019
ASEAN 招へい 第 19 陣
テーマ：日本の複数政党制民主主義
対象国：カンボジア

外務省が推進する「対日理解促進交流プログラム JENESYS2019」の一環として、2020年1月23日から1月31日まで、カンボジアより若手政治関係者10名が訪日します。

本招へいでは、「日本の複数政党制民主主義」をテーマに、東京都内で講義の聴講や立法・行政・司法関係機関の訪問等を行うほか、東京都八王子市を訪問し、地方選挙の実務について視察する予定です。また、徳島県を訪問し、同県の地方行政や文化関連施設等を視察し、日本について理解を深める機会を持ちます。

今回の交流事業を通じて、日本とカンボジアの関係が強化されるとともに、一行が日本の魅力等を積極的に発信することが期待されます。

[参考1] 対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充することを目指している。

<日程案>

1月23日（木）

- ー来日
- ーオリエンテーション
- ー有識者による講義
- ー外務省訪問

1月24日（金）

- ーカンボジア和平関係者との面会
- ー最高裁見学
- ー東京タワー参観

1月25日（土）～26日（日）

- ー東京都八王子市訪問
- ー八王子市選挙管理委員会からの説明
- ー街頭活動
- ー期日前投票
- ー投開票視察等

1月27日（月）～1月28日（火）

- －徳島県訪問
- －文化体験等

1月29日（水）

- －衆議院見学
- －日カンボジア友好議連表敬

1月30日（木）

- －ワークショップ
- －成果報告会

1月31日（金）

- －離日